「パートナーシップ構築宣言」

第一ライフグループ（以下「当社」）は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

１．　サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

a. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達　等）
投融資先とのエンゲージメント強化、環境・気候変動ソリューション投融資によるファイナンス、パートナー企業との協業によるＧＨＧ排出量可視化支援や情報提供等、サステナビリティ関連ソリューションの提供を通じ、サプライチェーン全体のグリーン化に取組みます。

b. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施　等）
健康経営の周知啓発や地域における Well-being の啓発活動などを行います。

２．　「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

３．その他

当社グループは、グループのパーパスである「共に歩み、未来をひらく　多様な幸せと希望に満ちた世界へ」の実現を目指しています。パーパスの実現の根幹にあるのは持続可能な社会であると考え、当社が重点的に取り組むべき社会課題として４つの「コア・マテリアリティ」を定義しています。当社グループは、これからも持続可能な社会の実現に向け、コア・マテリアリティに基づく事業活動を実践することで、地球環境、地域・社会の課題解決につながる価値をお届けしていきます。

その中で、お客さま、地域・社会、株主・投資家、取引先、従業員を事業活動に深い関わりを持つステークホルダーと捉えており、様々なステークホルダーとの活発なコミュニケーションを通じて得られたご意見や評価などをもとに、課題の把握を行い事業活動に反映することで、信頼関係・協働関係を築き、持続的成長とより質の高い活動を推進した企業価値の向上に繋げていくように努めます。

2022 年 6 月 9 日
（2026 年 6 月 30 日更新）

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社第一ライフグループ	代表取締役社長 グループ CEO　菊田 徹也
企　業　名	役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。

・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。